



へいわだより 2018年7月

社会福祉法人ピスティスの会 第二平和保育園

2018年度聖句「愛する者たち、神がこのようにわたしたちを愛されたのですから、わたしたちも互いに愛し合うべきです。」

ヨハネの手紙 I 4章 11節

史上最速での6月の梅雨あけが発表され、蝉の声も聴かないまま暑い夏を迎えています。地球温暖化の影響で様々な自然現象が懸念される中ですが、今年も子どもたちが元気に過ごし、夏ならではの楽しみをたくさん経験していけるよう準備を進めていきたいと思ひます。7月5、6日には5歳児が「あすなろキャンプ」にでかけます。ピスティスの会の3つの保育園の年長児が友だちや職員と一緒に、保護者と離れての一泊二日を過ごします。子どもたちにとりましてはとても大きな挑戦であり、貴重な経験です。神様に守られてみんなで過ごす楽しい時間が、子どもたちの良い思い出となり大きな自信と成長につながっていくことを願っています。



7月の聖句

「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。」

どんなことにも感謝しなさい。」

テサロニケの信徒への手紙 5章 16～18節

～災害から学ぶ備え～

先月半ばに大阪北部を中心とした震度6弱の大きな地震が発生し、自然の脅威を前に危機管理の重要性を再確認しました。

地震発生時の大阪の保育施設では、登園児の受け入れ中でしたが、保育者も交通まひのため出勤が困難になったり、地震後に休園を決定したものの保護者への連絡がつかず、引渡しまでにかなりの時間がかかるなど大きな混乱が生じたという記事が新聞に掲載されていました。

保護者の最も知りたい情報である「子どもたちの安否・保育継続の有無」をいち早くお伝えできる手段として、保育園ではネット上で災害時に緊急開設される「災害用伝言板」をご案内しておりますが、いざ被災した状況にあつて冷静に用いることができるかどうか心配だという声もあります。

そこで、防災週間(8/30～9/5)に災害用伝言板体験の利用が可能となるため、保育園でも保護者の方に協力をお願いして体験の実施を予定しています。(詳細はへいわだより8月号でお知らせします。)被災地の方々の慰めを祈りつつ、子どもたちの尊い命を守るための備えをしていきたいと思ひます。



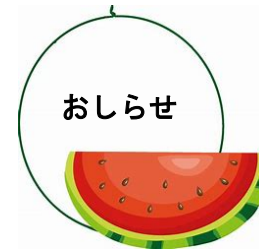
あすなろキャンプ (5・木～6・金) 5歳児対象：茨城県常総市 水海道あすなろの里

お弁当の日 (5・木 6・金) 今月はキャンプのため二日間のお弁当の日となります。ご協力よろしくお願ひします。

プールびらき (10・火より随時開始) 気温や健康状態を考慮しながら水遊びをすすめます。案内の手紙をお読みいただきまして、ご準備ください。
0歳児・・・沐浴 1・2歳児・・・屋上プール
3歳児・・・屋上、第一平和保育園プール
4・5歳児・・・第一平和保育園プール(5歳児は和名ヶ谷プールにもでかけます。)
*各クラスのホワイトボードで予定をお知らせしますので必ずご確認ください。

避難訓練 (17・火)

清里キャンプ(7/29～8/1) 法人内児童クラブ、松戸教会子どもの教会の子どもたちが一緒に三泊四日で清里へキャンプにいきます。保育園からも職員が協力参加をします。



【夏期保育について】

7月23日に8/6～8/24(お盆前後三週間)の保育出欠票を配付します。ご家族でのお出かけや保護者の方の仕事休みにあわせて、保育園をお休みされる予定がありましたら、記入の上お知らせください。

*8/22～24の3日間は、毎年行われますキリスト教保育所同盟研修会に職員が数名参加します。また、8/10～16は職員も交代で休暇をとります。家庭保育が可能なのはご協力ください。提出期限：7月30日(月)

【夕涼み会のご案内】

8月18日(土)の午後より夕涼み会をおこないます。毎年恒例のかき氷やヨーヨー釣りなど楽しい企画を用意していますので、是非ご予約ください。詳細は8月に入りましたらお手紙を配付します。